

花乃井だより

学校
通信

令和3年4月7日(水)

第58号

大阪市立花乃井中学校

第75期生の“入学式”!!

桜の花は満開のピークを過ぎて、日差しが暖かく
感じられるようになりました。昨日、とても初々し
い新入生（75期生）を迎えて、入学式を挙行しました。
新型コロナウィルス感染症対策のために何かと制限



された式典でしたが、対策を万全に整えて何とか無事に終えることができました。

校下幼小の先生方や地域各団体の方々におかれましては、残念ながらご来賓としてご臨
席いただくことができませんでしたが、たくさんのお祝いをいただきありがとうございました。今後とも新1年生の成長をはじめ、本校教育活動にかかわって、これまでと変わらないご支援・ご協力をよろしくお願いします。

学校長の式辞より

花乃井中学校へのご入学、本当におめでとうございます。皆さんは、輝かしき第75期生となります。数ある中学校の中で本校を選んで入学して来られた未来の大人物に、深い縁を感じるとともに、感謝の気持ちでいっぱいです。

そして、保護者の皆様、お子様のご入学、誠におめでとうございます。心からお慶び申
しあげます。本日より、本校で大切なお子様をしっかりとお預かりいたします。お子様に
とっての大事なこの3年間、ご家庭との連携を密にとらせていただきながら、保護者の皆
様方のご期待に応えられるよう、本校教職員一同、一致団結して努めてまいりますので、
どうぞよろしくお願い申し上げます。

さて、新入生の皆さん、皆さんが入学してくるのを、私はとても楽しみに待っていました。皆さんは私たちの大切な、大切な宝物です。これからも皆さんことを、ずっとずっと見守っていきます。今、皆さんの中学校生活への期待と不安が入り混じった複雑な気持ちであると思います。そんな皆さんへ、本校の校訓についてお話をしたいと思います。

本校の校訓は、皆さんの右前に掲げられているように「自主・協調・責任」です。この3



《運動場のサンドアート》

つは皆さんがこれから生きていく中でとても大切なキーワードです。それそれが独立した言葉と捉えるのではなく、互いにつながっている関係としてとらえてください。

「自主」とは自分自身が主役ということ。皆さん

は、皆さん自身の人生の主役です。その主役を、何

といっても自分らしく、また、悔いなく、素敵に演

じてほしいと思います。日本には古くから「桜梅桃李(おうばいとうり)」という言葉があります。「桜」「梅」「桃」「李(すもも)」と書いて「桜梅桃李」と読みます。桜は桜の花を、梅は梅の花を、それそれが独自の美しい花を咲かせるように、他人と自分を比べることなく、個性を磨いて自分の花を咲かせようということです。かつて人気アイドルグループが歌って大ヒットした「世界に1つだけの花」の内容(♪ナンバー1にならなくてもいい、もともと特別なオンリー1……)も、この「桜梅桃李」と同じ意味合いになります。

その際に、気をつけなければならないのが「協調」なのです。人間はけっして1人では生きていけません。回りの人々の支えがあって初めて生活やその他のことが成り立ちます。周囲の方々への感謝と共に、この「協調」していく姿勢こそが、豊かな人生をつくります。また、皆さんは、主役であるがゆえにまずは自分自身に対して「責任」を持たなければなりません。そして、生活の中で役割が増えていけば、それに伴って他者へ対する責任も大きくなり、自分の行動についても責任を負っていきます。その大きな責任に負けてしまいそうなときもあるかもしれません。しかし、そこで他者との「協調」が力を発揮します。人間はけっして1人ではないということ。皆さんの、これから3年間の中学校生活においては、私たち教職員をはじめ、お家の方々、そして周りの友達や先輩が必ず皆さんの支えになります。そのことを絶対に忘れないでください。

さあ、第75期生の皆さん。堂々と胸を張って、そして笑顔で、スタートしましょう。新しき伝統を築いていく皆さんのが悔いのないものになるように、私たちとともに頑張りましょう。皆さんの健康と大活躍を心より祈念しまして、入学式の式辞といったします。



《学校に届いた祝電》